

感謝の気持ち

今日は、今の学年、今の学級での最後の TV 朝会です。今年も様々なことがありましたが、東京女学館小学校の皆さんは、とてもがんばって、大きく成長したと思います。

今日は、「6年生のがんばり」ということでお話をしたいと思います。6年生の人たちは、学校全体のためにこの1年間、様々な場面で活躍してくれました。

例えば、この前の展覧会。様々な場所で活躍してくれました。体育館に並ぶ図工の作品、多目的室に飾られた家庭科の作品、そして廊下に並んだ習字の数々。どれも個性豊かですが6年生という作品ばかりでした。さらに、受付や会場案内、放送など、係の仕事もがんばっていました。

クラブや委員会では、部長や委員長になって支えてくれました。練習の計画を立てたり、会議の司会をしてくれたりしました。学校全体の仕事も進んでやっている姿が見られました。

また、1年生のお世話をよくやってくれました。休み時間、やさしく声をかけたり、掃除の仕方を教えてくれたりする姿がありました。学校生活が初めての1年生にとっては、近くに6年生がいてくれたことで、安心して過ごすことができたと思います。

それでは、6年生の児童委員の皆さんに一言ずつ、お話してもらいます。

「学校を支える立場として、どんなことをがんばりましたか？」

「1年生から5年生に向けて、どんなことを伝えたいですか？」

このように、6年生の人たちは学校全体を支えてくれたのです。その仕事を1年間立派にやり遂げた6年生に感謝したいと思います。こんな6年生ともあと数日しか一緒にいられません。是非、6年生とたくさんお話をしてお話を思い出をつけてください。

そして今日は、「公共交通マナー等絵画コンクール」に応募してよい成績をおさめた人を紹介します。

このように、表彰された人もたくさんいます。また、影となってみんなのためにがんばった人も見ます。今年1年間の自分のがんばりを振り返ってみてください。